

腎結石の治療を受けた患者さんへ

大牟田市立病院では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ先までご連絡ください。
また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本件研究の対象者に該当されると思われる方またはその代理人の方で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。なお、その申し出は研究成果公表前までとなりますのでご了承願います。

研究課題名	当院でのHoYAGlaser20Wを用いたFANS-fURSの初期経験
研究責任者	大牟田市立病院 泌尿器科 責任者名： 熊谷 壽二
研究の目的と意義	<p>当院における腎結石手術では、低出力レーザーおよび持続灌流式アクセスシースを用いたFANS-fURSを導入しています。この術式は、石を砕くと同時に体外へ吸い出すことで、高い結石除去率および術後合併症リスクの低減を両立し、より安全で身体への負担が少ない手術を可能としています。</p> <p>本研究では、持続灌流式アクセスシースを用いたfURSにおいて、低出力レーザーを使用した際の有効性を明らかにします。</p> <p>*この研究は、大牟田市立病院倫理委員会臨床研究専門部会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。</p>
調査データ 該当期間	2025年4月から2026年3月までの情報を調査対象とします
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる方 受診科：大牟田市立病院 泌尿器科</p> <p>対象疾患：腎結石と診断された方</p> <p>●研究の実施期間 病院長の研究実施許可日から 2027年3月31日まで</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します (年齢・性別・病歴・画像、検査データ・術後合併症など)</p>
情報の保護	<p>研究に関わる関係者は、対象となる患者さんの個人情報およびプライバシーの保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。</p> <p>対象となる患者さんの個人情報は、個人情報が特定できないよう加工を行い、その個人情報を復元できる情報(対応表)は、研究責任者が保管します。</p>

外部への情報提供	外部への情報提供は行いません
利益相反	<p>利益相反とは、外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のことを指します。</p> <p>本研究では、特定の企業等からの資金提供は受けていません。</p>
試料・情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問い合わせ先	<p>大牟田市立病院 部署：泌尿器科</p> <p>研究責任者：熊谷 壽二</p> <p>電話：0944-53-1061（平日 9 時～16 時）</p>
備考・その他	